

令和 4 年度第 1 回 県西地区保健医療福祉推進会議
病床機能分化・連携ワーキンググループ開催結果概要

- 1 日 時 令和 5 年 1 月 19 日(木) 19:00～20:30
- 2 方 法 WEB 開催（協議）及び書面開催（報告）
- 3 参加者 医療機関 26 名（20 医療機関）
医師会、地域医療介護連携関係者、行政 12 名
オブザーバー（市町） 12 名

4 議 題

○ 協議

(1) 公的医療機関等 2025 プラン及び 2025 年に向けた対応方針について

事務局より資料 1 について説明後、2025 プランを変更した病院より説明、変更の内容について共有し、質疑、意見交換を行った。

○ 報告

意見質問票により、報告事項(1)から(3)に係る意見、質問および自由意見を受け付け、提出のあった意見等にコメントを付す方式とした。

(1) 令和 3 年度病床機能報告結果（速報値）等について

(2) 県西地域における医療・介護連携体制の構築について

(3) 地域医療介護総合確保基金（医療分、介護分）4 年度計画について

5 主な意見等

○ 協議

(1) 公的医療機関等 2025 プラン及び 2025 年に向けた対応方針について

協議対象 3 医療機関に対する意見及び質問は特になかったが、県西地区における病床利用に係る現状及び今後に期待する次のような意見があった。

- ・リハビリが必要でも転院できないまま、在宅に戻らざるを得ない方などいるため、地域包括ケア病床や回復期病床が増えていくことは、大変ありがたい。
- ・回復期病床がもっとアクティブに動くようになることに期待したい。
- ・病床や病棟の種類にかかわらず、病室単位などでも急性期から回復期、在宅への流れを作り出していくことがこれから必要。

○ 報告

- (1) 令和3年度病床機能報告結果（速報値）等について
なし
- (2) 県西地域における医療・介護連携体制の構築について
なし
- (3) 地域医療介護総合確保基金（医療分、介護分）4年度計画について
なし

○自由意見

- ・新型コロナが第5類に移行した後、高齢者の感染防止、コロナ陽性となった重篤疾患患者への対応について、国の支援が望めず地域で対処することになるが、どう備えたら良いか、関係者の意見を聞きたい。